

**2019年度
第2四半期**

2019年10月29日

FUJITSU

shaping tomorrow with you

決算概要

富士通株式会社

1. 2019年度第2四半期 連結業績概要

- (1) 経営成績／事業別セグメント情報
- (2) キャッシュ・フローの状況
- (3) 資産、負債、資本の状況

2. 2019年度 連結業績予想

- (1) 業績見通し／事業別セグメント情報

(ご参考)

- (1) 事業別セグメント情報
(2Q／四半期別損益推移／国内海外売上高)
- (2) 海外拠点の損益情報
- (3) 連結業績予想の前提条件等

1.2019年度第2四半期
連結業績概要

経営成績(2Q)



(単位：億円)

	2018年度(実績)		2019年度(実績)			
	1Q	2Q	1Q	2Q	前年同期比	増減率(%)
売上収益	8,676	9,668	8,387	9,900	231	2.4
営業利益 (営業利益率)	795 (9.2%)	156 (1.6%)	33 (0.4%)	676 (6.8%)	519 (5.2%)	331.5
金融損益等	174	45	28	68	23	51.6
税引前四半期利益	970	202	62	745	543	268.8
四半期利益(親会社所有者帰属)	727	83	70	565	481	575.4

為替レート

米ドル/円	109	111	110	107	△4	△3.6
ユーロ/円	130	130	123	119	△11	△8.5
英ポンド/円	149	145	141	132	△13	△9.0
ユーロ/米ドル	1.19	1.16	1.12	1.11	△0.05	△4.3

売上収益

- ・実ビジネス 約 + 880億 … 国内サービスとユビキタスが大きく伸長し増収
- ・為替影響 約 △ 180億 … ドル、ユーロ、ポンドが円高に推移した影響
- ・再編影響 約 △ 470億 … デバイス事業の再編影響

営業利益 + 519億の増益

- ・本業 約 + 469億 … 増収効果…国内サービス及び、ユビキタスが中心
採算性の改善…テクノロジーソリューション全体で改善が進む
- ・特殊事項/再編影響 約 + 50億
 - 内訳 デバイス再編 約 + 20億 … デバイス事業再編に関する前年の一時費用の負担減、及び、再編により連結対象外となった営業利益の影響
 - 海外関連 約 + 30億 … 欧州の構造改革(不採算国撤退等)において、MBOや事業パートナーへの事業譲渡が成立した案件により、人員対策費用の負担が減少

金融損益等 + 23億の増益 … 持分法損益の好転

四半期利益 + 481億の増益

1.2019年度第2四半期
連結業績概要

経営成績(上期)



(単位：億円)

		2018年度 上期 (実績)	2019年度 上期 (実績)	前年 同期比	為替影響		為替 影響
					為替影響 除く	増減率 (%)	
本業	売上収益	17,347	18,287	940	1,204	6.9	△264
	営業利益	△66	740	807	836	-	△28
再編ビジネス	売上収益	997	-	△997	△997	-	-
	営業利益	12	-	△12	△12	-	-
特殊事項	売上収益	-	-	-	-	-	-
	営業利益	1,006	△30	△1,036	△1,036	-	-
連結計	売上収益	18,345	18,287	△57	206	1.1	△264
	営業利益	952	710	△242	△213	△22.4	△28

■ 本業

● 売上収益

- ・ 実ビジネス 約 + 1,204億 … 国内サービスとユビキタスが大きく伸長し増収
- ・ 為替影響 約 △ 264億 … ドル、ユーロ、ポンドが円高に推移した影響

● 営業利益

- 約 + 807億 … 増収効果…国内サービス及び、ユビキタスが中心
採算性の改善…テクノロジーソリューション、ユビキタスで
改善が進む

■ 再編影響

● 売上収益

- 約 △ 997億 … 昨年4Qに実施した、デバイス事業の再編影響 △927億
個人向けP Cの再編影響(昨年4月まで連結対象) △ 70億

■ 特殊事項

● 営業利益

- 約 △1,036億
- 内訳 前年度の反動 約 △ 1,006億 … 退職給付制度変更に関する利益、事業譲渡益の反動
- 当年度 約 △ 30億 … 電子部品事業の国内工場の再編に関する費用
欧州の構造改革における人員対策費用の負担が減少

1.2019年度第2四半期
連結業績概要

経営成績(上期)



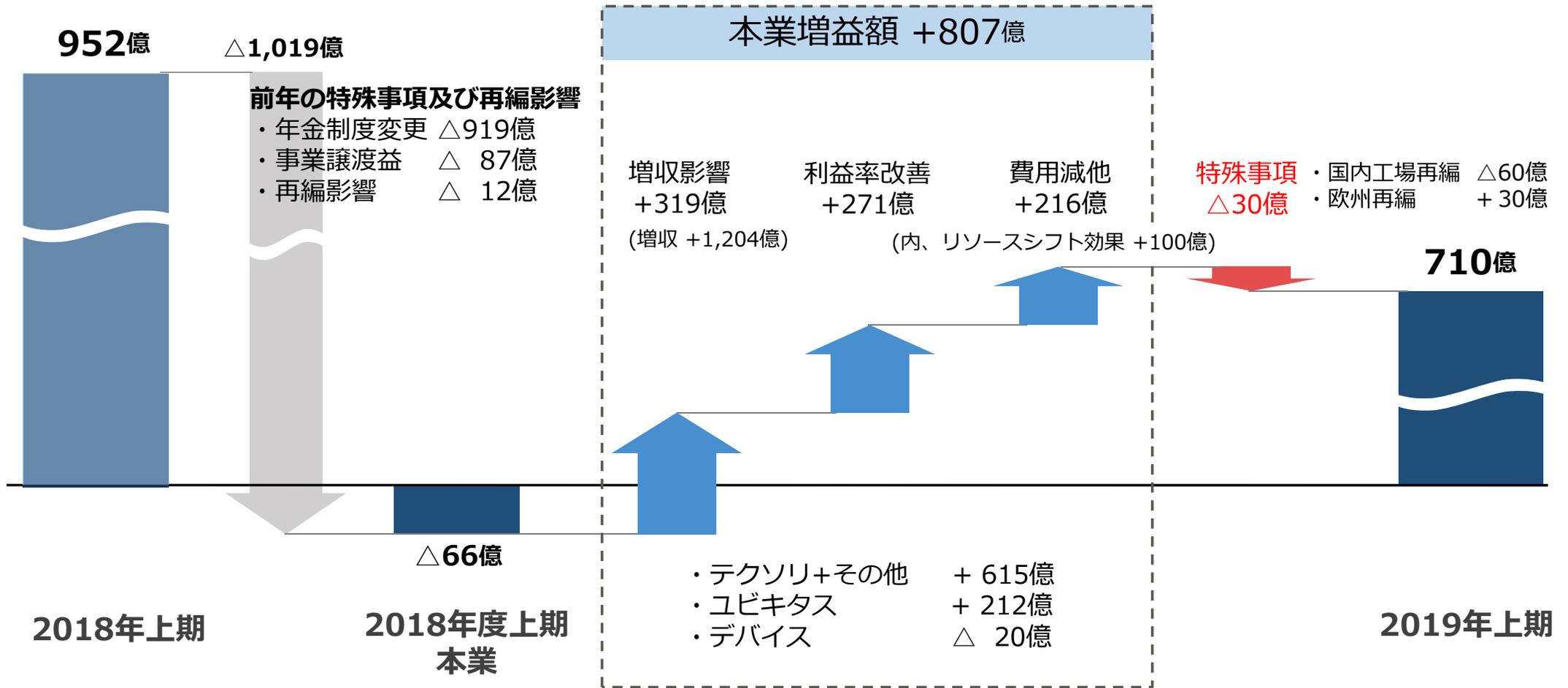
(単位：億円)

	2018年度上期 (実績)	2019年度上期 (実績)	前年同期比	増減率(%)
売上収益	18,345	18,287	△57	△0.3
営業利益 (営業利益率)	952 (5.2%)	710 (3.9%)	△242 (△1.3%)	△25.4
金融損益等	219	97	△121	△55.6
税引前四半期利益	1,172	808	△364	△31.1
四半期利益(親会社所有者帰属)	811	636	△174	△21.5

為替レート

米ドル/円	110	109	△1	△0.9
ユーロ/円	130	121	△9	△6.9
英ポンド/円	147	137	△10	△6.8
ユーロ/米ドル	1.18	1.12	△0.06	△5.1

営業利益の変動要因(2018年度上期→2019年度上期)



国内の売上が、サービス、ユビキタス中心に大幅に増加

	2019年度上期	前年同期比	伸長率
売上(本業-為替除く)	18,287 億	1,204 億	7%
《内、国内売上》	12,262 億	+ 1,464 億	14%
・テクノロジーソリューション	10,172 億	+ 905 億	10%
(内、サービス	8,732 億	+ 871 億	11%)
・ユビキタスソリューション	2,195 億	+ 556 億	34%
為替影響	-	△ 264 億	
事業再編の影響	-	△ 997 億	
連結計	18,287 億	△ 57 億	-%

国内の受注(単独)は、全業種で前年を上回る。全体で 111%伸長

	2018年度 (実績)		2019年度 (実績)
	上期	下期	上期
産業・流通グループ	108%	105%	110%
産業ビジネス	113%	104%	105%
流通ビジネス	101%	107%	116%
金融・社会基盤グループ	87%	101%	112%
金融ビジネス	97%	104%	118%
社会基盤ビジネス	76%	97%	103%
公共・地域営業グループ	124%	103%	111%
計	108%	104%	111%

ビジネスモデル変革の効果 ⇒ 計画通りの進捗

(単位：億円)

	2019年度	
	上期(実績)	年間(予想)

● リソースシフトによる固定費圧縮効果

(対象人員 2,850人)

テクノロジーソリューション	72	(144)
サービス	50	(100)
システムプラットフォーム	22	(44)
ユビキタスソリューション	1	(2)
その他/消去又は全社	26	(53)
計	100	(200)

● 国内工場再編 他

ユビキタスソリューション 他	10	(21)
合計	110	(221)

1.2019年度第2四半期
連結業績概要

事業別セグメント情報(上期)



(単位：億円)

		2018年度 上期 (実績)	2019年度 上期 (実績)	前年 同期比	前年		
					本業 (為替除く)	為替影響	特殊/再編
売上 収益	テクノロジーソリューション	14,091	14,546	455	663	△207	-
	サービス	12,075	12,536	460	645	△185	-
	システムプラットフォーム	2,015	2,010	△4	17	△22	-
	ユビキタスソリューション	2,452	2,923	471	577	△36	△70
	デバイスソリューション	2,641	1,717	△923	24	△20	△927
	その他/消去又は全社	△839	△900	△60	△60	△0	-
	連結計	18,345	18,287	△57	1,204	△264	△997
営業 利益	テクノロジーソリューション	478	965	486	479	△12	20
	サービス	468	724	256	252	△4	8
	システムプラットフォーム	10	241	230	226	△8	12
	ユビキタスソリューション	△20	197	218	217	△5	6
	デバイスソリューション	22	△66	△89	△5	△14	△68
	その他/消去又は全社	472	△386	△858	144	3	△1,006
	連結計	952	710	△242	836	△28	△1,049

テクノロジーソリューション

(単位：億円)

テクノロジーソリューション	2018年度	2019年度	前年同期比	
	上期 (実績)	上期 (実績)		増減率(%)
売上収益	14,091	14,546	455	3.2
サービス	12,075	12,536	460	3.8
システム プラットフォーム	2,015	2,010	△4	△0.2
営業利益	478	965	486	101.6
(営業利益率)	(3.4%)	(6.6%)	(3.2%)	

前年同期比

■ 売上収益・・・為替影響を除くと4.7%の増収

国内サービスが大きく伸長。

■ 営業利益

国内サービスの増収効果に加えて、サービス、システムプラットフォームともに採算性が好転し増益。

売上収益(国内海外内訳)

国内	9,266	10,172	905	9.8
海外	4,824	4,374	△450	△9.3

テクノロジーソリューション (サービス)

(単位：億円)

サービス	2018年度	2019年度	前年同期比	
	上期 (実績)	上期 (実績)		増減率(%)
売上収益	12,075	12,536	460	3.8
ソリューション/SI	4,944	5,675	731	14.8
インフラサービス	7,131	6,860	△271	△3.8
営業利益	468	724	256	54.7
(営業利益率)	(3.9%)	(5.8%)	(1.9%)	

売上収益(国内海外内訳)

国内	7,861	8,732	871	11.1
海外	4,214	3,803	△410	△9.7

前年同期比

■売上収益…為替影響を除くと5.3%の増収

国内サービスが大きく伸長。

(ソリューション/SI)

産業・流通分野が好調に推移し、継続的な成長を支える。自治体、ヘルスケアも増加し、大きく増収。

(インフラサービス)

国内はアウトソーシング中心に堅調。

海外は為替の円高影響(対ユーロ、ポンド)もあり、欧州中心に減収。

■営業利益

国内は増収効果に加えて、採算性改善も進み増益。海外も不採算損失発生の抑制、営業費用の効率化などにより改善。

**テクノロジーソリューション
(システムプラットフォーム)**

(単位：億円)

システム プラットフォーム	2018年度	2019年度	前年同期比	
	上期 (実績)	上期 (実績)		増減率(%)
売上収益	2,015	2,010	△4	△0.2
システム プロダクト	1,219	1,200	△19	△1.6
ネットワーク プロダクト	795	810	14	1.8
営業利益	10	241	230	-
(営業利益率)	(0.5%)	(12.0%)	(11.5%)	

売上収益(国内海外内訳)

	2018年度	2019年度	前年同期比	
	上期	上期		増減率(%)
国内	1,405	1,440	34	2.5
海外	610	570	△39	△6.5

前年同期比

■ **売上収益…為替影響を除くと0.9%の増収**

(システムプロダクト)

I Aサーバが、為替の影響に加え、前年の公共向け大口商談の反動減により減収。

メインフレームは大口案件により大きく増加。

(ネットワークプロダクト)

5Gプレサービス向け基地局納入の開始に加え、5G本格化に向けた、光伝送路の増強商談もあり増収。

■ **営業利益**

メインフレームの増加によるプロダクトミックスの好転に加えて、キーデバイスの市況価格低下によるコストダウン効果により採算性が好転。

ユビキタスソリューション

(単位：億円)

ユビキタス ソリューション	2018年度	2019年度	前年同期比	
	上期 (実績)	上期 (実績)		増減率(%)
売上収益	2,452	2,923	471	19.2
営業利益	△20	197	218	-
(営業利益率)	(△0.9%)	(6.8%)	(7.7%)	

売上収益(国内海外内訳)

	2018年度	2019年度	前年同期比	増減率(%)
国内	1,709	2,195	486	28.4
海外	743	728	△14	△2.0

前年同期比

■売上収益…再編影響と為替影響を除くと24.2%の増収

国内中心に、Windows 7のサポート期限終了に対応した買換え需要が強く増収。

海外は、為替の円高影響により減収。

■営業利益

増収効果に加え、メモリ等のキーデバイスの市況価格低下によるコストダウン効果により採算性が好転し増益。

デバイスソリューション

(単位：億円)

デバイス ソリューション	2018年度 上期 (実績)	2019年度 上期 (実績)	前年同期比	
			増減率(%)	
売上収益	2,641	1,717	△923	△35.0
LSI	1,257	352	△904	△71.9
電子部品	1,389	1,364	△25	△1.8
営業利益 (営業利益率)	22 (0.9%)	△66 (△3.9%)	△89 (△4.8%)	-

売上収益(国内海外内訳)

国内	1,192	714	△477	△40.1
海外	1,448	1,002	△445	△30.8

■ 前年同期比

■ 売上収益

事業再編の影響 約 △ 930億
半導体販売会社、電子部品製造会社が、前年の4Qから連結対象外となった影響。
この影響を除くと、前年から若干の増収。

■ 営業利益

国内工場の再編費用の計上に加えて、為替が円高に推移した影響もあり減益。

その他/消去又は全社

営業利益の内訳

(単位：億円)

	2018年度		2019年度	
	上期(実績)	下期(実績)	上期(実績)	前年同期比
本業	△534	△444	△386	148
特殊事項	1,006	△445	-	△1,006
合計	472	△890	△386	△858

本業では大きく改善が進む

・リソースシフトによる、固定費圧縮効果、先行投資の選択と集中に加え、間接経費の圧縮が進む。

キャッシュ・フローの状況

(単位：億円)

	2018年度上期 (実績)	2019年度上期 (実績)	前年同期比
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	462	1,152	689
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	10	△478	△489
I + II フリー・キャッシュ・フロー	473	673	199
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△539	△587	△47
IV 現金及び現金同等物の四半期末残高	4,490	4,239	△250

■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

- ・前年度4Qの売上水準が非常に高く、その売掛金の回収が進む。それに加え この上期の売上水準も高く推移し、前年から収入増。

■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

- ・前年の投資キャッシュフローは、P C事業譲渡及び、中国関連会社の譲渡に関する収入によりプラス。
- ・今期は、前年と同水準の投資を実施。

IFRS16号(リース) 適用影響： IFRS16号(リース) 適用により、営業キャッシュフローが、約 280億の収入増。

財務キャッシュフローは、約 280億の支出増。

(単位：億円)

	2018年度末 (実績)	2019年度2Q末 (実績)	前年度末比
資産	31,048	31,128	79
負債	18,512	18,257	△254
資本（純資産）	12,536	12,870	334
親会社所有者帰属持分（自己資本）	11,320	11,700	380

(ご参考)財務指標

有利子負債	3,162	4,596	1,433
ネット有利子負債	△1,004	466	1,470
D/Eレシオ	0.28倍	0.39倍	0.11倍
ネットD/Eレシオ	△0.09倍	0.04倍	0.13倍
自己資本比率	36.5%	37.6%	1.1%

IFRS16号（リース）適用影響

オペレーティングリースのオンバランス化により、期初時点の資産、負債(有利子負債)が約1,700億円増加。

(単位：億円)

	2018年度 (実績)	2019年度(予想)		前年度比	
		今回予想	7月予想比		増減率(%)
売上収益	39,524	38,000	500	△1,524	△3.9
営業利益 (営業利益率)	1,302 (3.3%)	1,600 (4.2%)	300 (0.7%)	297 (0.9%)	22.9
当期利益 (親会社所有者帰属)	1,045	1,250	200	204	19.5
海外売上比率	36.3%	34.6%	△0.9%	△1.7%	

- テクノロジーソリューションの国内サービス、システムプロダクト、及び、ユビキタスで、所要の増加と、採算性の改善を織り込み、営業利益で300億の増額修正。

業績見通し

2.2019年度 連結業績予想

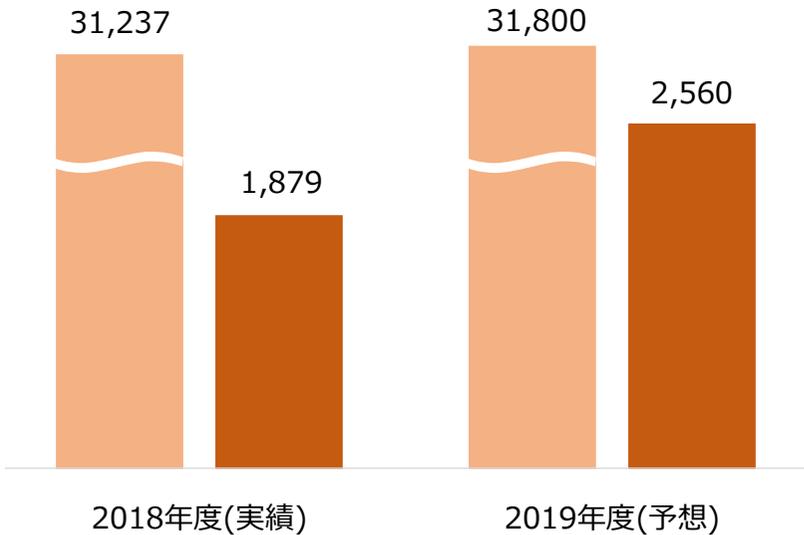
(単位：億円)

	2018年度 (実績)	2019年度(予想)		前年度比	増減率(%)	
		今回予想	7月予想比			
売上 収益	テクノロジーソリューション	31,237	31,800	300	562	1.8
	サービス	26,638	26,700	200	61	0.2
	システムプラットフォーム	4,599	5,100	100	500	10.9
	ユビキタスソリューション	5,099	5,000	200	△99	△1.9
	デバイスソリューション	4,870	3,000	-	△1,870	△38.4
	その他/消去又は全社	△1,682	△1,800	-	△117	-
	連結計	39,524	38,000	500	△1,524	△3.9
営業 利益	テクノロジーソリューション	1,879	2,560	200	680	36.2
	サービス	1,740	2,020	100	279	16.1
	システムプラットフォーム	139	540	100	400	287.6
	ユビキタスソリューション	△204	100	100	304	-
	デバイスソリューション	45	-	-	△45	△100.0
	その他/消去又は全社	△417	△1,060	-	△642	-
	連結計	1,302	1,600	300	297	22.9

テクノロジーソリューション

[売上収益及び営業利益]

(単位：億円)

■ 売上収益
 ■ 営業利益


(単位：億円)

テクノロジーソリューション	2018年度 (実績)	2019年度(予想)		前年度比	
		今回予想	7月予想比	増減率(%)	
売上収益	31,237	31,800	300	562	1.8
サービス	26,638	26,700	200	61	0.2
システム プラットフォーム	4,599	5,100	100	500	10.9
営業利益	1,879	2,560	200	680	36.2
(営業利益率)	(6.0%)	(8.1%)	(0.6%)	(2.1%)	

売上収益(国内海外内訳)

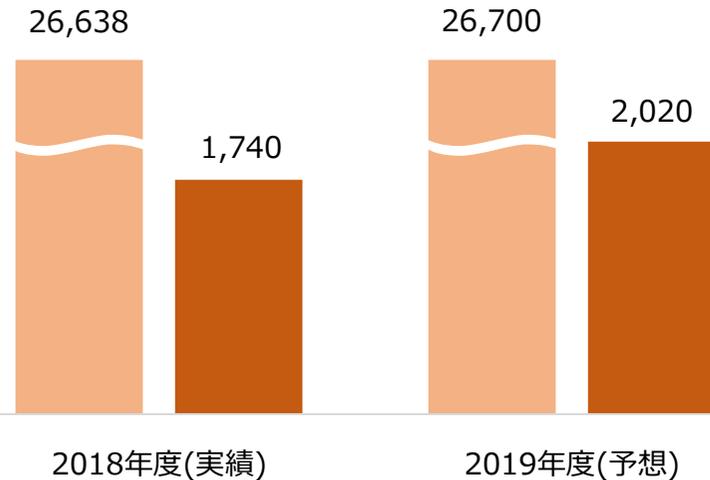
	2018年度 (実績)	2019年度(今回予想)	2019年度(7月予想比)	前年度比	増減率(%)
国内	21,099	22,150	450	1,050	5.0
海外	10,137	9,650	△150	△487	△4.8

テクノロジーソリューション（サービス）

(単位：億円)

[売上収益及び営業利益]

(単位：億円)

■ 売上収益
 ■ 営業利益


サービス	2018年度 (実績)	2019年度(予想)		前年度比	
		今回予想	7月予想比		増減率(%)
売上収益	26,638	26,700	200	61	0.2
ソリューション/SI	11,071	11,650	350	578	5.2
インフラサービス	15,566	15,050	△150	△516	△3.3
営業利益 (営業利益率)	1,740 (6.5%)	2,020 (7.6%)	100 (0.4%)	279 (1.1%)	16.1

[見直しの概要]

ソリューション/SI 売上収益： 好調な上期の受注状況から通期の売上を増額。

営業利益： 所要の増加、採算性の好転により増額。

インフラサービス 売上収益： 海外サービスにおいて上期の為替水準が計画より円高に推移した影響のみを減額。

テクノロジーソリューション（システムプラットフォーム）

(単位：億円)

[売上収益及び営業利益]

(単位：億円)

■ 売上収益
 ■ 営業利益


システム プラットフォーム	2018年度 (実績)	2019年度(予想)		前年度比	
		今回予想	7月予想比		増減率(%)
売上収益	4,599	5,100	100	500	10.9
システムプロダクト	2,734	3,100	100	365	13.4
ネットワーク プロダクト	1,864	2,000	-	135	7.3
営業利益 (営業利益率)	139 (3.0%)	540 (10.6%)	100 (1.8%)	400 (7.6%)	287.6

[見直しの概要]

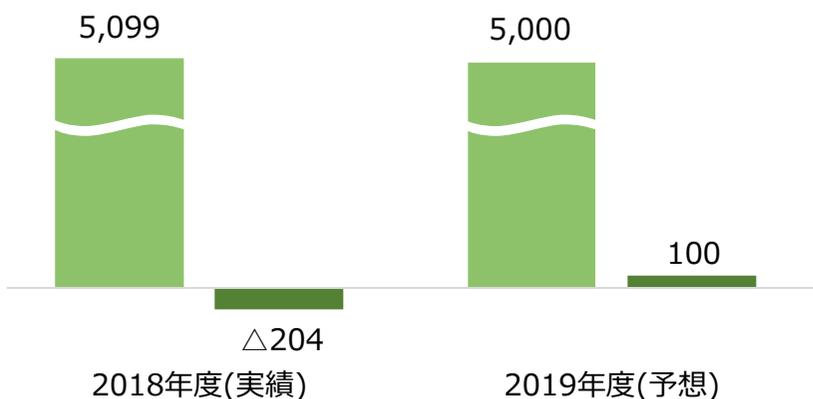
システムプロダクト 売上収益：好調な上期の受注状況から通期の売上を増額。
 営業利益：所要の増加、採算性の好転により増額。

ユビキタスソリューション

[売上収益及び営業利益]

(単位：億円)

■ 売上収益 ■ 営業利益



[見直しの概要]

売上収益：Windows7関連の買換えを含め、国内の需要は想定より強く、通期の売上を増額。

営業利益：所要の増加、キーデバイスの価格低下による採算性改善により、営業利益を増額。

(単位：億円)

ユビキタスソリューション	2018年度 (実績)	2019年度(予想)		前年度比	
		今回予想	7月予想比		増減率(%)
売上収益	5,099	5,000	200	△99	△1.9
営業利益	△204	100	100	304	-
(営業利益率)	(△4.0%)	(2.0%)	(2.0%)	(6.0%)	

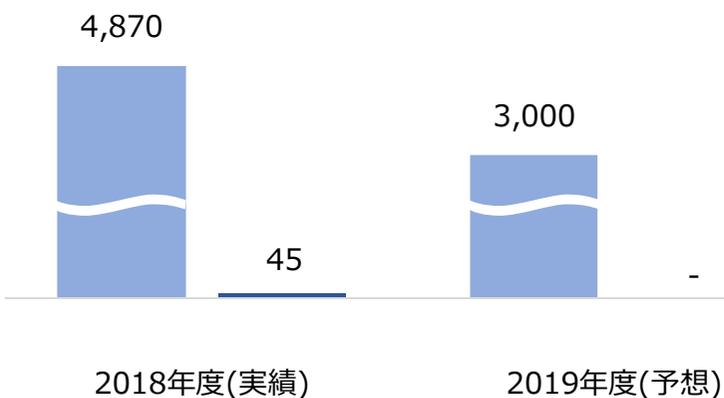
売上収益(国内海外内訳)

	2018年度	2019年度(今回予想)	2019年度(7月予想比)	前年度比	増減率(%)
国内	3,577	3,530	200	△47	△1.3
海外	1,521	1,470	-	△51	△3.4

デバイスソリューション

[売上収益及び営業利益] (単位：億円)

■ 売上収益 ■ 営業利益



(単位：億円)

デバイスソリューション	2018年度 (実績)	2019年度(予想)		前年度比	
		今回予想	7月予想比		増減率(%)
売上収益	4,870	3,000	-	△1,870	△38.4
LSI	2,100	400	-	△1,700	△81.0
電子部品	2,778	2,600	-	△178	△6.4
営業利益	45	-	-	△45	△100.0
(営業利益率)	(0.9%)	(-%)	(-%)	(△0.9%)	

売上収益(国内海外内訳)

	2018年度 (実績)	2019年度(今回予想)	2019年度(7月予想比)	前年度比	増減率(%)
国内	2,210	1,000	-	△1,210	△54.8
海外	2,659	2,000	-	△659	△24.8

(単位：億円)

	2018年度 (実績)	2019年度 (予想)	7月予想比
フリー・キャッシュ・フロー	1,035	1,000	500



FUJITSU

shaping tomorrow with you

免責事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、以下の事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

- 主要市場における景気動向（特に日本、欧州、北米、中国を含むアジア）
- 為替動向、金利変動
- 資本市場の動向
- 価格競争の激化
- 技術開発競争による市場ポジションの変化
- 部品調達環境の変化
- 提携、アライアンス、技術供与による競争関係の変化
- 公的規制、政策、税務に関するリスク
- 製品、サービスの欠陥や瑕疵に関するリスク
- 不採算プロジェクト発生の可能性
- 研究開発投資、設備投資、事業買収・事業再編等に関するリスク
- 自然災害や突発的事象発生のリスク
- 会計方針の変更

(ご参考)

事業別セグメント情報(2Q)



(単位：億円)

		2018年度	2019年度	前年 同期比	本業 (為替除く)	為替影響	特殊/再編
		2Q (実績)	2Q (実績)				
売上 収益	テクノロジーソリューション	7,447	7,899	452	589	△137	-
	サービス	6,330	6,717	387	508	△120	-
	システムプラットフォーム	1,117	1,181	64	81	△17	-
	ユビキタスソリューション	1,299	1,656	356	378	△22	-
	デバイスソリューション	1,327	870	△456	40	△20	△476
	その他/消去又は全社	△406	△526	△120	△120	△0	-
	連結計	9,668	9,900	231	888	△181	△476
営業 利益	テクノロジーソリューション	438	704	266	247	△1	20
	サービス	357	473	115	109	△2	8
	システムプラットフォーム	80	231	150	137	0	12
	ユビキタスソリューション	△22	152	174	152	12	10
	デバイスソリューション	15	11	△4	19	△16	△7
	その他/消去又は全社	△274	△190	83	52	2	28
	連結計	156	676	519	471	△2	50

(ご参考)

事業別セグメント情報(四半期別損益推移)



(単位：億円)

		2018年度 (実績)				2019年度 (実績)	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
テクノロジー ソリューション	売上収益	6,643	7,447	7,643	9,502	6,646	7,899
	営業利益	40	438	189	1,211	261	704
サービス	売上収益	5,745	6,330	6,613	7,949	5,818	6,717
	営業利益	110	357	374	897	251	473
システム プラットフォーム	売上収益	898	1,117	1,030	1,553	828	1,181
	営業利益	△70	80	△185	313	10	231
ユビキタス ソリューション	売上収益	1,153	1,299	1,231	1,414	1,267	1,656
	営業利益	1	△22	△186	2	45	152
デバイス ソリューション	売上収益	1,313	1,327	1,331	897	846	870
	営業利益	7	15	26	△4	△77	11
その他/ 消去又は全社	売上収益	△433	△406	△432	△409	△373	△526
	営業利益	746	△274	△317	△572	△195	△190
連結計	売上収益	8,676	9,668	9,773	11,405	8,387	9,900
	営業利益	795	156	△287	636	33	676

(ご参考)

事業別セグメント情報(国内海外売上高 2Q)



(単位：億円)

		2018年度2Q (実績)	2019年度2Q (実績)	前年同期比	増減率(%)
テクノロジー ソリューション	売上収益	7,447	7,899	452	6.1
	国内	4,985	5,726	741	14.9
	海外	2,462	2,173	△289	△11.8
サービス	売上収益	6,330	6,717	387	6.1
	国内	4,204	4,841	636	15.1
	海外	2,125	1,876	△249	△11.7
システム プラットフォーム	売上収益	1,117	1,181	64	5.8
	国内	780	885	104	13.5
	海外	336	296	△40	△12.0
ユビキタス ソリューション	売上収益	1,299	1,656	356	27.4
	国内	912	1,316	403	44.2
	海外	386	339	△47	△12.2
デバイス ソリューション	売上収益	1,327	870	△456	△34.4
	国内	602	370	△231	△38.5
	海外	725	500	△224	△31.0
その他/消去又は全社	売上収益	△406	△526	△120	-
連結計	売上収益	9,668	9,900	231	2.4
	国内	6,074	6,924	850	14.0
	海外	3,594	2,975	△618	△17.2
海外売上比率		37.2%	30.1%	△7.1%	

(ご参考)

事業別セグメント情報(国内海外売上高 上期)



(単位：億円)

		2018年度上期 (実績)	2019年度上期 (実績)	前年同期比	増減率(%)
テクノロジー ソリューション	売上収益	14,091	14,546	455	3.2
	国内	9,266	10,172	905	9.8
	海外	4,824	4,374	△450	△9.3
サービス	売上収益	12,075	12,536	460	3.8
	国内	7,861	8,732	871	11.1
	海外	4,214	3,803	△410	△9.7
システム プラットフォーム	売上収益	2,015	2,010	△4	△0.2
	国内	1,405	1,440	34	2.5
	海外	610	570	△39	△6.5
ユビキタス ソリューション	売上収益	2,452	2,923	471	19.2
	国内	1,709	2,195	486	28.4
	海外	743	728	△14	△2.0
デバイス ソリューション	売上収益	2,641	1,717	△923	△35.0
	国内	1,192	714	△477	△40.1
	海外	1,448	1,002	△445	△30.8
その他/消去又は全社	売上収益	△839	△900	△60	-
連結計	売上収益	18,345	18,287	△57	△0.3
	国内	11,300	12,262	962	8.5
	海外	7,044	6,024	△1,019	△14.5
海外売上比率		38.4%	32.9%	△5.5%	

(ご参考)

海外拠点の損益情報



(単位：億円)

		2018年度	2019年度	前年同期比		2018年度	2019年度	前年同期比	
		2Q (実績)	2Q (実績)	本業	特殊/再編	上期 (実績)	上期 (実績)	本業	特殊/再編
海外	売上収益	3,507	2,776	△362	△368	6,863	5,641	△501	△720
	営業利益	41	63	△3	25	△26	68	74	21
EMEIA	売上収益	1,902	1,648	△212	△41	3,753	3,360	△311	△81
	営業利益	19	69	20	29	△21	90	83	29
アメリカ	売上収益	662	492	△74	△95	1,266	989	△93	△183
	営業利益	7	△19	△27	△0	△28	△41	△11	△1
アジア	売上収益	728	456	△40	△231	1,391	916	△20	△454
	営業利益	9	10	4	△3	15	15	6	△6
オセアニア	売上収益	214	179	△34	-	452	375	△76	-
	営業利益	4	2	△2	-	7	4	△3	-

(注)1.海外連結子会社が所在する地域ごとの売上収益及び営業利益を表示しております。

EMEIA・・・欧州(※)、中近東、インド、アフリカ

※欧州は2019年度2Qより、北欧・西欧(NWE)、中欧・東欧(CEE)の2つの区域に分けて、ビジネスを展開しております。

(注)2.売上収益には、地域間の内部売上収益を含みます。

(注)3.再編影響には、2018年度4Qから連結対象外となった半導体販売会社及び電子部品製造会社の影響が含まれております。

(注)4.売上収益の前年同期比に含まれる為替影響：2019年度2Q △155億円(内、EMEIA△140億円)、2019年度上期 △245億円(内、EMEIA△230億円)

(ご参考)

連結業績予想の前提条件等



①為替レート（平均）・為替感応度

	2018年度 (実績)	2019年度			為替感応度 下期 (予想)※
		上期 (実績)	下期 (予想)	7月予想比	
米ドル/円	111	109	105	-	△2 億円
ユーロ/円	128	121	130	-	0 億円
英ポンド/円	146	137	145	-	0 億円
ユーロ/米ドル	1.16	1.12	1.10	-	△8 億円

※対円レートは1円の為替変動(円安)による営業利益への影響額(概算)

ユーロ/米ドルは0.01米ドルの為替変動(ユーロ安)による営業利益への影響額(概算)

(ご参考)

連結業績予想の前提条件等

②設備投資・減価償却費（有形固定資産）

（単位：億円）

	上期		通期		7月予想比
	2018年度 (実績)	2019年度 (実績)	2018年度 (実績)	2019年度 (予想)	
テクノロジーソリューション	264	239	493	530	-
ユビキタスソリューション	5	4	12	20	-
デバイスソリューション	106	267	264	480	-
全社共通他	27	30	65	70	-
設備投資	404	542	835	1,100	-
減価償却費	490	455	969	900	-

設備投資、減価償却費にはIFRS16号（リース）適用の影響を含んでおりません。

③研究開発費

研究開発費	675	606	1,349	1,300	-
(売上収益比)	(3.7%)	(3.3%)	(3.4%)	(3.4%)	(△0.1%)